

住まうように旅する。

エコツーリズム 国際大会 2013 in 鳥取

International Ecotourism Conference
2013 in Tottori

2013.10.19 Sat - 21 Mon

〈主会場〉米子コンベンションセンター

大会テーマ

「森・里・海、水の連環と人々の営み」

Forest, Farmland and the Sea : Water Linkage and the Life of People



人は、大山にときめく。

～私が、地域が、みんなが元気になる！

とっとりエコツーリズム～

人は旅に惹かれます。
それは、日常の中では体験できないときめきや感動が待っているから。
豊かな、森、里、海、水の連環に育まれたとつとりを舞台にした、
住まうように旅する「とっとりエコツーリズム」が始まります。



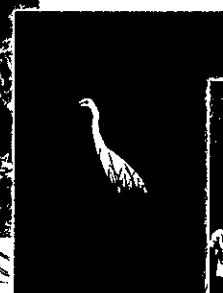
大山南壁



甲川(きのえがわ)



日野川(白野町)



上代 海米の水田



地蔵湯の泉



日野川(白旗町)



日野川(保子)



尾の浜海岸

10.19 Sat

- ◆開会式
- ◆基調講演
- ◆トークセッション
- ◆参加者交流会

10.20 Sun

- ◆エクスカージョン
- ◆大山交流会

10.21 Mon

- ◆エクスカージョン報告会
- ◆大会総括
- ◆閉会式

〈併催イベント〉10/19(土)・20(日)

皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2013



TOTTORI

詳しくはWebで!

DAISEN WONDER



<http://daisenwonder.com/>

主催:エコツーリズム国際大会 2013 in 鳥取 実行委員会 / 共催:NPO法人日本エコツーリズム協会

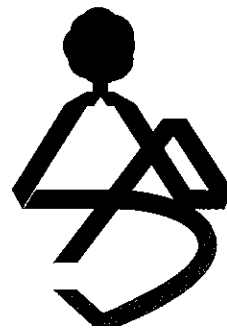
お問い合わせ / 〒683-0054 鳥取県米子市鞆町1丁目160 鳥取県西部総合事務所内 ☎0859-31-9373

住まうように旅する。

エコツーリズム 国際大会 2013 in 鳥取

International Ecotourism Conference
2013 in Tottori

大会シンボルマーク



〈コンセプト〉

大会テーマ「森・里・海、水の連続と人々の営み」を鳥取県・大山周辺の土地の外観を元にデザイン。リボンのモチーフは、水の繋がりを表すとともに、どこかが途切れてしまえば成り立たなくなってしまう自然の連続を表しています。

●リボンの色は、当地の自然をそれぞれ表しています。手前から、弓ヶ浜の砂の色(ベージュ)、日本海や日野川(水色)、大山の紅葉(オレンジ)、大山の土の色(茶色)、大山の森の色(グリーン)を使用しています。

●当マークは、エコツーリズム国際大会2013in鳥取事務局とデジタルハリウッドSTUDIO米子の協同で制作されました。マークの作者は、デジタルハリウッドSTUDIO米子第一期受講生 北里彩絵さんです。

◆基調講演…10/19(土)



畠山 重篤 氏

●NPO法人 森は海の恋人 理事長
(国連「フォレストヒーローズ」
初代受賞者)



田川 博己 氏

●株式会社ジェイティービー
代表取締役社長
●NPO法人日本エコツーリズム協会 副会長



アンソニー・ウォン 氏

●アジア・オーバーランド・サービス社 社長
(マレーシアの大手旅行会社社長、
エコツーリズムの先駆者)

◆トークセッション…10/19(土)



辰野 勇 氏

●モンベルグループ会長
●米子・大山観光大使



平井 伸治 氏

●鳥取県知事

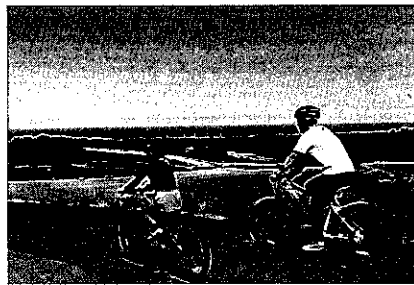
ほか

◆エクスカージョン…10/20(日)



**大山の森のめぐみを体感。
ブナの森ウオーク&大山寺の歴史コース**

午前は大山の風景街道・大山パークウェイドライブ & 自然保護憲章発祥の地・鏡ヶ成湿原ショートハイイク。午後は大山の中心でもある大山寺周辺のブナの森の古道ガイドツアー。重要文化財の阿弥陀堂、大神山神社奥宮なども訪ね、大山の自然と歴史、信仰などを体感。



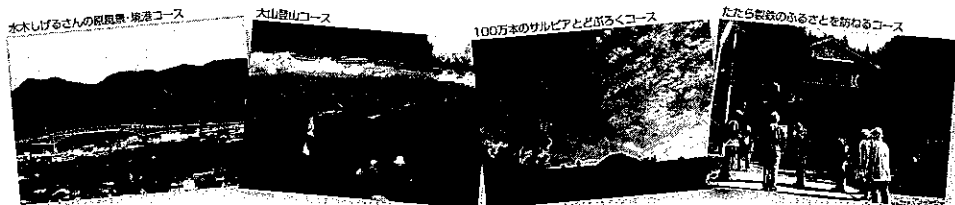
**ブナの森から紺碧の海へ。
大山ダウンヒルサイクリングコース**

午前は大山の風景街道・大山パークウェイドライブ & 自然保護憲章発祥の地・鏡ヶ成湿原ショートハイイク。午後は大人気のプログラム・大山ダウンヒルサイクリング「ブナの森から紺碧の海へ」。大山スキー場から、日本海までの25キロをゆっくり下ります。ブナの森の渓流、ヨーグルト工場、旧香取分校、牧場など大山のめぐみを感じるハイライトコース。



**砂丘の雄大な風景にとときめく。
世界ジオパークとナチュラルガーデンコース**

鳥取砂丘は日本最大の砂丘。国立公園と世界ジオパークのタイトルを持ち、人を惹きつけてやまない。近年は砂のアート空間「砂の美術館」も大人気。また、湖山池公園で開催の「水と緑のオアシスとっとり(都市緑化フェア)」で、ポール・スミザー氏デザインのナチュラルガーデンを訪ねる。



※これらは一例です。他にも盛りすぐりのエクスカージョンをご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください。[DAISEN WONDER <http://daisenwonder.com/>]

DAISEN WONDER

検索

併催
イベント



皆生・大山SEA TO SUMMIT 2013…10/19(土)・20(日)

カヤックと自転車、登山で大山山頂を目指す環境型スポーツイベント。海から里、そして山へとフィールドが変化し標高が上がるにつれて気温や植生が変化していく様は、単独のアクティビティでは味わえない自然のつながりや大きさを感じさせてくれる。

